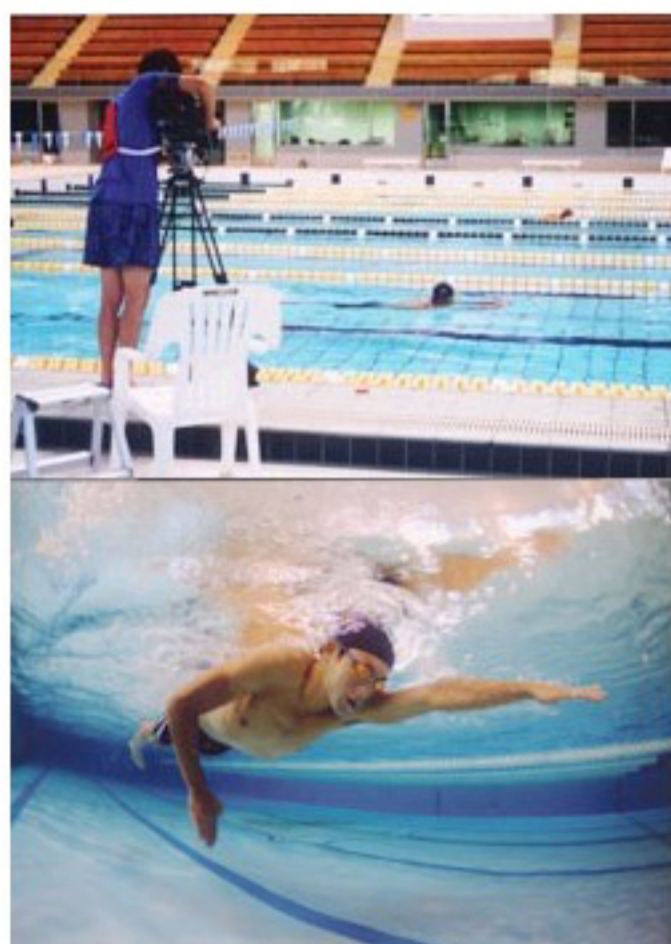


トライアスロンJAPAN
雑誌連載企画、初のDVD化
—撮影～編集まで100%自社制作—



カメラは水上と水中からモデルの動きを追う。水泳トレーニング物のため、泳いでいる最中の様々な動きを細かく映像化した

ランナーズでは、メディア事業部内に映像課を設立し、DOスポーツにおける映像事業の確立を目指し、大会やトレーニングの映像撮影と最新映像技術の研究、蓄積を行ってきた。

その一部は、車載型大型LEDビジョン「RunVision(ランビジョン)」での大会中継や、販売用ビデオ制作、インターネットの動画に使用。また4月からはCSチャンネルの朝日ニュースター「ニュースカフェ」内コーナーの企画(毎週金曜12:30～12:42)にも携わっている。

この度、その映像課で、販売用スイムDVDを制作した。これは、雑誌「トライアスロンJAPAN」との合同企画で、雑誌の水泳連載を、同編集部とのプロジェクトチームで映像化したもので、撮影から編集までを一貫して自社内で制作した。

ランナーズは21世紀より、スポーツメディアコンプレックスを事業コンセプトに掲げ、各業務を推進しているが、そのDVD化第1号。

今後も、DOスポーツジャンルでの編集で培った企画力を生かした各種DVDやVTR制作に着手していく予定だ。



映像編集(写真左)から、音入れ(右)まで、すべて社内の一貫して行った。これらの設備は、西小山ビル(東京都目黒区原町)の1Fに撮影用スタジオと共に備わっている

大人になって泳ぎ始めた人のためのDVDと教則本
「絶対速くなるクロール練習」発売

ステップ1 テキストを読んでしっかり理解
ステップ2 DVD映像で動きを確認
ステップ3 プールで繰り返し実践練習
この3ステップに従って練習すれば、大人から水泳を始めた人でも、クロールが確実に上達できる構成になっている。



トライアスロンJAPAN編集部から「大人になって泳ぎ始めた人のための絶対速くなるクロール練習」が、DVDとテキストのセットで発売された。

指導・監修にあたったのは、日本水泳連盟競泳委員であり、元400m自由形の日本記録保持者、野口智博氏。内容は、野口氏がトライアスロンJAPAN誌上で連載した3年分の水泳企画のノウハウを元に構成されている。

トライアスロンの最初の種目である水泳に苦手意識を持つ人が多いことから、雑誌では、大人になってから水泳を始めた人のための理想的フォームや、そのフォームを体得する方法を細かく解説した人気連載となっている。

そんな中、読者から「映像も見たい」という要望が多く寄せられ、テクニック習得のイメージづくりにより効果的な映像をDVDという形で取り入れ、テキストブックと併せての発売となった。

大人になってから泳ぎ始め、本気でクロールが速くなりたいと思うトライアスリートや一般のスイマーに勧めたい内容に仕上がっている。

DVDの特長

- ★ クロールの水中動作を非常に細かく映像化。また、ビデオではなくDVDにしたことで、見たい部分を簡単に繰り返し再生できる
- ★ 泳ぎの習得をより早くし、新しい動きを無理なく取り入れるための陸上(ドライランド)トレーニングも映像で紹介
- ★ すべての映像に、野口氏のわかりやすい解説付き
- ★ 水泳のモデルは、30歳を過ぎてから、競泳時代のタイムを更新した現トライアスリート、元競泳選手の正田浩気氏。正田氏と野口氏の対談も収録

内容/テキスト(104P) + DVD(61分)
価格/4,900円(税別、送料サービス・冊子小包にて発送)
お届け時期/11月下旬
申し込み方法/
インターネットの場合
<http://www.runnet.co.jp/rundms>(6:00～25:00)
電話の場合
03-3714-6462(9:30～17:30※土・日、祝祭日、第3金曜日除く)